

うるま市農業振興ビジョン

地域で育てる

彩り豊かで魅力あるれる

うるま市農業

平成29年3月
うるま市

はじめに



うるま市長
島袋 俊夫

本市は、その肥沃な農地でさまざまな農業が営まれ、特に「さやインゲン、オクラ、ニンジン、マンゴー、あまSUN、小菊、洋ラン、かんしょ、グアバ」の9品目で沖縄県の拠点産地としての認定をうけると共に平成27年度には農林水産省主催の「環境保全型農業コンクール」でうるま市照間の「い草生産組合」が農林水産大臣賞を受賞するなどのめざましい成果を挙げています。また、『「食」を通じてうるま市を元気にする』を合言葉に、平成30年春頃の開業を目指して「農水産業振興戦略拠点施設」の整備も進めています。

一方、本市の農業を取り巻く環境は農家の高齢化による離農や後継者不足、土地持ち非農家の増加による耕作放棄地の発生や農産物価格下落による経営難など大変厳しい状況があります。

このような中であって、本市の農業を取り巻く状況の変化に対応しつつ、効果的な取組を展開していくため、「うるま市農業振興ビジョン」を策定しました。今回のビジョンでは、基本理念として「地域で育てる彩り豊かで魅力あふれるうるま市農業」の実現を目指し「農業、食料、生産基盤、農村・多面的機能」の4項目を中心に取組を進め、本市の農業振興に努めてまいりますので、皆様にはより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにビジョン策定にあたりご尽力を賜りましたうるま市農業振興ビジョン策定委員会の皆様を始め、ヒアリングにご協力いただいた各団体、アンケートや検討会等においてご協力いただいた全ての市民の皆様に心より御礼申し上げます。

平成29年3月

はじめに

序章	1
1 策定の趣旨	1
2 ビジョンの位置付けと構成	2
(1) ビジョンの位置付け	2
(2) うるま市産業振興が目指す目標	3
(3) ビジョンの構成	3
(4) 計画年次	3
第1章 基本構想	5
I うるま市の現状と課題	7
1 うるま市の概要	7
2 うるま市農業の現状	9
3 うるま市農業の課題	20
II うるま市農業・農村の目指す方向	26
1 基本理念	26
2 基本目標	27
3 基本方向	28
4 推進方針	36
(1) 関係者の役割	36
(2) 進行管理とフォローアップ	38
(3) 施策の推進	39
5 目標値	40
6 施策体系	43
第2章 基本計画	45
I うるま市の基本方向の展開	47
基本方向1 強く継続性の高い農業経営体の育成と	
生産環境づくりを推進	47
視点1-1 多様な農業経営体を育成し、	
強固な生産体制づくりに取り組みます	48
視点1-2 耕種農業と畜産業の連携を推進します	53
視点1-3 地域の実情に合わせた効率性の高い生産環境を形成します	55
視点1-4 効率的な農業経営を実現できる生産環境を形成します	57
視点1-5 情報共有により市場ニーズに合った生産体制を形成します	58

